

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産（a）	345,606,955
負債（b）	183,975,402
基本金（c）	2,000,000
国庫補助金等特別積立金（d）	0
合計（a－b－c－d）	159,631,553

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

（1）財産目録における貸借対照表価額	
合計（a）	150,969,646

（2）対応負債	
項目	金額
1年以内返済予定社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
1年以内返済予定設備資金借入金	0
1年以内返済予定リース債務	0
社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
設備資金借入金	0
リース債務	0
合計（b）	0

（3）合計	
項目	金額
財産目録合計（a）	150,969,646
対応負債合計（b）	0
対応基本金（c）	2,000,000
国庫補助金等特別積立金（d）	0
合計（a－b－c－d）	148,969,646

3. 「再取得に必要な財産」

1）将来の建替費用																
財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率					自己資金比率					合計額
						①建設工事費 デフレーター	②1㎡当たり単価上昇率				①、②のいずれか 高い方の率	③一般的自己 資金比率	④建設時自己資金比率		③、④のいずれか 高い方の率	
							一般の1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)	a/ (b/c)			建設時自己資金 (d)	d/b		
宮島事務所（廿日市市宮島町9 6 0 番地 2）	1990				149,999	1.422	330,000	150,000	-	-	1.422	25%	-	-	25.0%	53,324
佐伯事務所（廿日市市津田4 1 0 9 番地）	2001				524,999	1.401	330,000	525,000	-	-	1.401	25%	-	-	25.0%	183,880
合計																237,204

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

（3）設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	24,126,134
----	------------

（4）合計	
項目	金額
将来の建替費用	237,204
大規模修繕に必要な費用	0
設備・車輛等の更新に必要な費用	24,126,134
合計	24,363,338

4. 「必要な運転資金」

項目	金額		月数	合計額
年間事業活動支出	333,197,849	12	3	83,299,462

5. 「計算の特例」

項目	金額		月数	合計額
年間事業活動支出	333,197,849	12	12	333,197,849

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	159,631,553		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	148,969,646		
再取得に必要な財産	0		
必要な運転資金	0		
計算の特例	333,197,849	482,167,495	※「5. 計算の特例」の適用有無を変更する場合、以下のセルから選択すること。
合計	-322,530,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」」

項目	金額
社会福祉充実残額	-322,530,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	-322,530,000

手入力（必須入力）するセルです（※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。）

計算式が設定されており、入力することはできません。

手入力するセルです。（不明の場合は、記載要領に従って入力してください）

合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。

プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

（2）大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 （a）	一般的大規模修繕 費用比率 （b）	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 （①、②のいずれか）
				貸借対照表価額 （c）	合計額② （（a×b）× c/（a+c））	
149,999	19%	-	-	1	0	0
524,999	19%	-	-	1	0	0
						0